

下町の情緒が色濃く残る町東海道ぶらり散策

石澤 洋子 記

平成26年9月22日快晴の日、品川駅前に11時30分、集合しました。

参加者は伊山さん、永田さん、鷺山さん御夫妻、田辺さん、鶴見さん、宮川さん、橘さん、小林さん、日比野さん、藤本さん、それと企画をたてた石澤の12名でした。

品川駅前の老舗グリル・ツバメで食事堪能する。腹ごしらえしてから第一京浜をひたすらウォーキング。歩こう会に相応しい散歩の始まりでした。

品川神社の高い階段を上がり板垣退助（自由民権運動の父として有名な政治家）のお墓に参拝し、次に富士信仰の富士塚の頂上まで皆さん元気に登りました。頂上から眺める景色は大都会の風景でもあり素晴らしく写真愛好家はシャッターを押していました。

神社をあとにして目黒川をブラリブラリ、この辺りは江戸の昔、東海道五十三次一の宿として上り下りの旅人で大変にぎわったそうです。海も近く漁業も栄え今でも神社仏閣が多く当時の面影・風情がしのべれます。

南北を繋ぐ荏原橋の上でパチリ（桜の名所）、荏原神社は東品川、南品川の氏神様です。目黒川に沿って歩くと次の目的、寄木神社があります。伊豆の長八の建てた神社として有名です。その長八の芸術作品、漆喰こて絵は今から百年以上も経って今も原型をとどめ



ている事に驚かされます。

少々疲れたころ寄木神社から三軒先の石澤宅でコーヒーブレイクの時間を楽しみました。OPC新人の私はここで皆様と親しくお話ができて光栄に思いました。

新馬場駅で解散しました。晴天の恩恵を受け充実した一日でした。皆様お疲れ様でした。次回の散策を楽しみにしております。